

平成26年度 事業報告書

自 平成26年 4月 1日
至 平成27年 3月 31日

学校法人 尚美学園

目 次

	頁
I 法人の概況	
1. 設置する学校・学部・学科等	1-2
2. 役員の概要	3
3. 教職員の概況	3
4. 学校法人の沿革	4
II 尚美学園大学 事業報告	
1. 当年度の事業の概要	5
2. 学生諸活動報告	6-8
3. 事業実施・予算執行の概要	9
III 尚美ミュージックカレッジ専門学校 事業報告	
1. 学生諸活動報告	10-12
2. 事業実施・予算執行の概要	13-14
IV 設備の状況	
1. 主要な設備の状況	15
V 財務の概況	
1. 資金収支計算書	16
2. 消費収支計算書	17
3. 貸借対照表	18

I 法人の概況

1. 設置する学校・学部・学科等

(平成 26 年 5 月 1 日現在)

学校名	所在地 (電話番号)	学部・学科等			入学 定員	収容 定員	学生数	
							1 年	2 年
尚 美 学 園 大 学	埼玉県川越市 豊田町 1-1-1 (049-246-2700)	修士	総合政策研究科	政策行政専攻	10 人	20 人	1 年	12 人
							2 年	10 人
							計	22 人
		学士	総合政策学部	総合政策学科	180 人	720 人	1 年	99 人
							2 年	171 人
							3 年	147 人
							4 年	210 人
							計	627 人
				ライフマネジメント学科	180 人	720 人	1 年	233 人
							2 年	247 人
							3 年	157 人
							4 年	199 人
							計	836 人
		修士	芸術情報研究科	情報表現専攻	10 人	20 人	1 年	7 人
							2 年	11 人
							計	18 人
				音楽表現専攻	10 人	20 人	1 年	14 人
							2 年	23 人
							計	37 人
		学士	芸術情報学部	情報表現学科	160 人	700 人	1 年	211 人
							2 年	222 人
							3 年	170 人
							4 年	181 人
計	784 人							
音楽表現学科	140 人			600 人	1 年	146 人		
					2 年	159 人		
					3 年	133 人		
					4 年	167 人		
					計	605 人		
合 計					690 人	2,800 人	2,929 人	

学校名	所在地 (電話番号)	学部・学科等		入学 定員	収容 定員
尚美 ミュージックカレッジ専門学校	東京都文京区 本郷 4-15-9 (03-3814-8761)	音 楽 専 門 課 程	ピアノ学科	30 人	60 人
			電子オルガン学科	30 人	60 人
			管弦打楽器学科	80 人	160 人
			ポップスコンテンポラリー学科	40 人	80 人
			ヴォーカル学科	80 人	160 人
			プロミュージシャン学科	120 人	240 人
			アレンジ・作曲学科	80 人	160 人
			ミュージカル学科	40 人	80 人
			ダンス学科	40 人	80 人
			声優学科	80 人	160 人
			音響・映像学科	80 人	160 人
			ミュージックビジネス学科	80 人	160 人
			音楽総合アカデミー学科	60 人	280 人
合 計			840 人	1,840 人	

2. 役員概要

(1) 理事及び監事（理事の定員：9名、外部理事：うち4名）

(平成27年3月31日現在)

役職	氏名	担当職務	現職
理事長	松田 義幸		
専務理事	渡辺 省吾	財務・事務担当	法人本部長
理事	田邊 敏憲	教学担当	大学学長
理事	野口 浩志	教学担当	専門学校学校長
理事	柳沼 雅彦	事務担当	大学事務局長
理事（外部）	高橋 利幸	学校運営担当	音楽家
理事（外部）	高山 弘憲	渉外担当	会社役員
理事（外部）	潮木 守一	学校運営担当	名古屋大学・桜美林大学 名誉教授
理事（外部）	富澤 一誠	学校運営担当	音楽評論家
監事	込山 進		
監事	竹田 剛志		税理士

(2) 評議員（定員：19名）

平成27年3月31日現在、評議員の総数は19名。

3. 教職員の概況

教職員数(人)

(平成26年5月1日現在)

区分	大 学		専門学校		計
	教員	職員	教員	職員	
本 務	75	83	36	72	266
兼 務	264	0	301	3	568
合計人数	339	83	337	75	834

4. 学校法人の沿革

1926 (大正 15) 年	音楽家赤松直氏 私塾「尚美音楽院」を開設
1954 (昭和 29) 年	音大受験科開設
1959 (昭和 34) 年	尚美高等音楽学園各種学校許可受領
1967 (昭和 42) 年	学校法人尚美高等音楽学園として認可
1972 (昭和 47) 年	学校法人尚美学園尚美高等音楽学院に改称
1974 (昭和 49) 年	財団法人音楽教育研究所が本学園に移管
1976 (昭和 51) 年	専修学校制度の発足に基づき、尚美高等音楽学院、専門学校認可 ディプロマコース開設
1981 (昭和 56) 年	尚美音楽短期大学開学 (音楽学科・音楽情報学科)
1983 (昭和 58) 年	尚美高等音楽学院に音楽音響マスコミ専門課程設置 財団法人日本音楽教育文化振興会設立 (財団法人音楽教育研究所を改組)
1984 (昭和 59) 年	東京音楽音響マスコミ専門学院を設置
1985 (昭和 60) 年	尚美高等音楽学院を「東京コンセルヴァトアール尚美」に改称 東京音楽音響マスコミ専門学院を「東京音楽音響ビジネス専門学院」に改称
1986 (昭和 61) 年	尚美音楽短期大学を「尚美学園短期大学」に改称 (音楽ビジネス学科開設)
1989 (平成 1) 年	東京音楽音響ビジネス専門学院を「東京音楽音響ビジネス専門学校」に改称
1990 (平成 2) 年	尚美学園短期大学に情報コミュニケーション学科開設 皇太子殿下、尚美学園バリオホールに行啓、音楽会を鑑賞
1991 (平成 3) 年	東京コンセルヴァトアール尚美と東京音楽音響ビジネス専門学校を統合
1998 (平成 10) 年	東京コンセルヴァトアール尚美を「専門学校東京ミュージックアンドメディア アーツ尚美」に改称
2000 (平成 12) 年	尚美学園大学を開学 (総合政策学部・芸術情報学部) アメリカ・南カリフォルニア大学 (USC) シネマ・テレビジョン学部と提携 フジテレビジョンフォーラムにて SHOBI&USC 提携記念「国際映画放送カン ファレンス 2000」を開催
2003 (平成 15) 年	専門学校東京ミュージックアンドメディアアーツ尚美 新本館完成
2004 (平成 16) 年	尚美学園大学大学院総合政策研究科 開設
2006 (平成 18) 年	尚美学園大学大学院芸術情報研究科 開設
2007 (平成 19) 年	尚美学園大学総合政策学部ライフマネジメント学科 開設
2010 (平成 22) 年	専門学校東京ミュージックアンドメディアアーツ尚美を「尚美ミュージックカ レッジ専門学校」に改称
2013 (平成 25) 年	尚美学園大学上福岡キャンパスを川越キャンパスに統合

II 尚美学園大学 事業報告

1. 当年度の事業の概要

(1) 学生募集状況

平成 26 年 4 月の入学者は、総合政策学科において入学定員を下回るなど、少子化および他大学との競争などの外的要因もあり引き続き厳しい状況が継続している。

このような学生募集環境が継続する状況の下、その対策として高校進路指導者への積極的な訪問、ガイダンスなどの実施、広告掲載などの広報活動を展開するとともに、高校進路指導者を対象とした説明会を尚美ミュージックカレッジ専門学校と合同で行い学生募集面での相乗的効果を図った。また年度後半は新学科（音楽応用学科・舞台表現学科）をも対象にした募集活動を推進した。

(2) 新学科設置と学部改革

平成 27 年 4 月に芸術情報学部へ新学科（音楽応用学科・舞台表現学科）を開設すべく文部科学省に届出による設置申請を行った。またこれに伴い新学科の教育研究活動を円滑に推進するための施設整備の充実を図った。具体的には舞台表現棟の新設工事および既存教室の一部改修と教育備品の整備等があげられる。

なお、総合政策学部については平成 28 年度総合政策学科のコース再編を含めた学部改革の検討を行った。

(3) 学生諸活動

平成 25 年 4 月のキャンパス統合から 2 年目となり、学部間の学生間交流、教育研究交流などキャンパス統合の効果が顕著になった。また統合を機に整備された諸施設（教室棟、武道場、陸上トラックなど）の効果も、次第に具体的な成果として現れ始め、サークル活動や研究活動などスポーツ、芸術の各方面で顕著になった（後述の学生諸活動参照）。

総体的な取組みは、以上の通りである。

2. 学生諸活動報告

(1) 指定サークル

①剣道部

- ア. さいたま西部地区剣道大会
団体：優勝
- イ. 埼玉学生剣道新人戦大会
男子団体：第3位
男子個人：優勝
女子個人：敢闘賞
- ウ. 第33回全日本女子学生剣道優勝大会出場（3年ぶり2回目）
- エ. 埼玉学生剣道優勝大会
男子団体：第3位
男子個人：第3位

②男子サッカー部

i TOP チーム

- ア. 平成26度彩の国カップ埼玉県サッカー選手権大会：準優勝
- イ. 第46回埼玉県大学サッカーリーグ戦1部：準優勝

ii クラブ フェニックス

- ア. 平成26度埼玉県社会人サッカー1部リーグ戦：4位（関東社会人サッカー大会に出場決定）

③女子サッカー部

- ア. 第36回埼玉県女子サッカー大会(皇后杯予選)：優勝
- イ. 第36回関東女子サッカー選手権大会（皇后杯予選）：ベスト16
- ウ. 第4回ブロッサムリーグ：第4位
- エ. 第7回埼玉県会長杯：準優勝
- オ. 第28回関東大学女子サッカーリーグ戦1部：第10位
- カ. 全日本大学女子サッカー地域対抗戦2014 東関東代表5名選抜
- キ. 全日本大学女子サッカー選抜活動強化メンバー選出：1名 2年連続
- ク. 第3回武尊花咲カップ（関東大学連盟主催）：優勝
- ケ. 第69回国民体育大会（女子サッカー）埼玉県代表13名選出、山梨県代表2名選出、広島県代表2名選出
- コ. 平成26年度関東女子サッカーリーグ2部：準優勝

④女子硬式野球部

- ア. 2014 年関東女子硬式野球ヴィーナスリーグ戦（前期）：優勝
- イ. 2014 年関東女子硬式野球ヴィーナスリーグ戦（後期）：優勝
- ウ. 第 10 回全日本女子硬式野球選手権大会：優勝
- エ. 第 4 回全国大学女子硬式野球選手権大会：優勝
- オ. 第 4 回女子硬式野球ジャパンカップ：ベスト 4
- カ. 第 6 回 IBAF 女子硬式野球ワールドカップ 2014 宮崎大会：代表選出 2 名

⑤バドミントン部

- ア. 関東学生バドミントン選手権大会
 - 男子シングルス B：ベスト 32
 - 男子ダブルス B：ベスト 32
 - 女子シングルス A：ベスト 32
 - 女子シングルス B：ベスト 8
 - 女子ダブルス B：ベスト 16
- イ. 平成 26 年度関東大学バドミントン春季リーグ戦
 - 男子 3 部 A：第 4 位、女子 3 部：第 3 位
- ウ. 平成 26 年度関東大学バドミントン秋季リーグ戦
 - 男子 3 部：第 4 位、女子 3 部：第 3 位
- エ. 第 15 回埼玉県学生バドミントン大会
 - 男子ダブルス：準優勝、男子シングルス：ベスト 4
 - 女子ダブルス：優勝、女子シングルス：優勝
- オ. 第 56 回東日本学生バドミントン選手権大会
 - 女子ダブルス：ベスト 32
- カ. 第 64 回全日本学生バドミントン選手権大会女子ダブルス：出場(2 回戦敗退)
- キ. 関東大学バドミントン秋季リーグ戦
 - 男子 3 部 B：5 位 女子 4 部 A：1 位（3 部昇格）
- ク. 関東学生バドミントン新人選手権大会
 - 女子団体 3 位
 - 男子ダブルス B：優勝
 - 女子ダブルス A：ベスト 8
 - 女子シングルス B：ベスト 8

⑥女子チアダンス部

- ア. USA School & College Competition 2014 大学編成 Pom-Small 部門：第 1 位
- イ. ジャパンオープンチアリーディング選手権 2014 Team Cheer Freestyle Pom 部門：第 4 位
- ウ. JCDA 第 12 回全日本学生チアダンス選手権大会全国大会 チアダンス部門大学生編成：第 3 位 ※世界大会推薦状 (NDA) 取得
- エ. USA Nationals Competitions 2015 全国大会 大学編成 Pom-Small 部門：第 1 位

⑦新・音楽集団「匠」

- ア. 「岩沼市第 2 回千年希望の丘植樹祭 2014」に参加、現地会場で現地の高校生と合唱。FM 仙台局で生中継。
- イ. さいたまシティオペラ第 22 回公演「ヘンゼルとグレーテル」出演
- ウ. BS-TBS「日本名曲アルバム」出演
- エ. アズハイム川越デイサービスコンサート出演
- オ. さいたまシティオペラ第 23 回公演「魔笛」出演
- カ. 東日本大震災復興支援ワンコインチャリティコンサート (ふじみ野市) 出演
- キ. 難波田城資料館古民家コンサート (埼玉県富士見市) 出演
- ク. 里山讃歌音楽祭 KAWAGOE2014 合唱出演
- ケ. 第 13 回定期演奏会

(2) コンクール・オーディション合格・受賞等

- ①山路ふみ子文化財団主催 第 3 回学生映画コンクール 入選 (認定サークル FAKE UNIT)
- ②女子野球ワールドカップ 2014 日本代表に 2 名選出
- ③第 99 回二科展 彫刻の部：入選
- ④ISCA2014 国内映像コンテンツ部門：入選
- ⑤日本オーディオ協会主催学生の制作する音楽録音作品コンテスト：最優秀賞
- ⑥埼玉夢KANA音楽祭 夢KANAユニットオーディション：グランプリ
- ⑦第 1 回シンフォニックポップスオーケストラのための洗足学園国際作曲コンクール：第 2 位

3. 事業実施・予算執行の概要

(1) 教育研究の向上、推進

- ①基本教育構想を通じた大学教学改革の取組を通じて、社会の期待に応え、魅力のある教育研究を推進する。
- ②各分野におけるリーダー的な人材を特別講師、ゲストスピーカーとして委嘱、招聘し、授業、特別講座などを通じて、最先端の知識、スキル、情報に接する教育研究の場を創出する。
- ③学内研究会、演奏会、展示会等を通じた視野と表現能力の育成を図る。
- ④演習・実習授業による体験が学習を推進し、実感できる学習の場を創出する。
- ⑤教員の研究を促進し、研究から得られたさまざまな知見を学生に還元する。
- ⑥円滑な授業運営を実現するために TA、SA による支援体制を整える。

(2) 学生支援

- ①学業優秀者への奨学制度の維持・充実を図る。
- ②サークル等を通じた学生諸活動を支援する。
- ③キャリア形成に寄与するサポートを充実する。
- ④国際性豊かな人材育成に向けた環境整備を図る。

(3) 教育環境の整備・充実

- ①教育機器の更新、修理による適切な教育環境の確保
教室機器更新、楽器メンテナンス、実習機材 他
- ②ネットワーク環境、コンピュータ学習環境の維持、充実
ネットワーク機器、アプリケーションライセンス、ネットワーク及びPC環境保守、コンピュータウィルス対策 他
- ③維持管理
電気、水道、ガス、スクールバス、清掃委託、消耗品 他

(4) 広報・学生募集

(5) 教職員の資質向上

(6) 新学科の設置

- ①新学科募集活動
- ②舞台表現棟新設
- ③教育設備の整備

Ⅲ 尚美ミュージックカレッジ専門学校 事業報告

1. 学生諸活動報告

(1) コンクール入賞 管弦打楽器学科/ピアノ学科/電子オルガン学科 抜粋

- ①第29回日本トランペット協会主催音大生フェスティバル・オーディション合格
(音楽総合アカデミー学科4年生 Tp.専攻)
- ②小澤征爾音楽塾、室内楽オーディション合格
(音楽総合アカデミー学科4年生 Tp.専攻)
- ③第29回日本トランペット協会主催音大生フェスティバル・オーディション合格
(音楽総合アカデミー学科4年生 Tp.専攻)
- ④万里の長城杯国際音楽コンクール 3位
(音楽総合アカデミー学科3年生 Sax.専攻)
- ⑤日本クラシック音楽コンクール 4位
(音楽総合アカデミー学科3年生 Sax.専攻)
- ⑥第20回宮日音楽コンクール 入選
(音楽総合アカデミー学科3年生 Perc.専攻)
- ⑦日本クラシック音楽コンクール 優秀賞
(音楽総合アカデミー学科4年生 Fl.専攻)
- ⑧VOCALOID「ZOLA 一周年記念コンテスト」ヤマハ賞受賞
(本科アレンジ・作曲学科2年生ソングライティング専攻)
- ⑨月刊エレクトーンアレンジ大賞コンテスト 入選
(音楽総合アカデミー学科3年生 EO 専攻)
- ⑩第24回日本クラシック音楽コンクール本選出場
(音楽総合アカデミー学科4年生 PF.専攻)

(2) ミュージックビジネス学科/音響・映像学科 就職先 抜粋

- ①㈱ソニーミュージックアーティスト
- ②㈱五木プロモーション
- ③㈱オスカープロモーション
- ④㈱スーパーテレビジョン
- ⑤㈱キョードーファクトリー
- ⑥㈱ポニーキャニオンアーティスト
- ⑦㈱ホリプロコム
- ⑧㈱ソニー・ミュージックスタジオ
- ⑨㈱東京舞台照明
- ⑩㈱アニメイト
- ⑪松竹芸能㈱
- ⑫レコード特信出版社
- ⑬㈱ジャパンミュージックシステム
- ⑭SHIBUYA BURROW (ライブハウス) / ㈱シブヤテレビジョン
- ⑮㈱シグマコミュニケーションズ
- ⑯(有)中央舞台サービス
- ⑰㈱フジキャリアデザイン
- ⑱㈱総合舞台

⑱宮地楽器／(株)宮地商会

⑳DeNA／(株)ディー・エヌ・エー

(3) ヴォーカル学科／ミュージカル学科／ダンス学科 デビュー・所属など 抜粋

- ①SHOBI S-1 オーディション 最終審査優秀賞
(ヴォーカル学科 2年生)
- ②東北楽天イーグルス チアガールオーディション合格
(ヴォーカル学科 2年生)
- ③ロックンバナナ所属オーディション合格
(ヴォーカル学科 2年生)
- ④日光江戸村所属
(ミュージカル学科 2年生)
- ⑤劇団四季研究生
(ミュージカル学科 2年生 2名)
- ⑥ミュージカル“星の王子様”オーディション合格
(ミュージカル学科 2年生 2名)
- ⑦ユニバーサル・スタジオ・ジャパン (キャラクター)
(ミュージカル学科 2年生)
- ⑧アリー・エンターテイメント「～晒場慕情～」オーディション合格
(ミュージカル学科 2年生)
- ⑨タレントプロダクション・アイビィーカンパニー
(ダンス学科 2年生 4名)
- ⑩オリエンタルランド・ダンサー
(ダンス学科 2年生 2名)
- ⑪サンリオピューロランド・ダンサー
(ダンス学科 2年生 2名)

(4) 声優学科 所属劇団など (オーディション合格・研究生としての所属を含む) 抜粋

- ①エーエス企画 声優アワード新人発掘オーディション合格
(声優学科 2年生)
- ②声優アワード 新人発掘オーディション合格、ムーブマン所属
(声優学科 1年生)
- ③映画「夕やけだん団」山寺宏一さん相手役合格、アクロス所属
(声優学科 1年生)

以下、所属団体・会社など

- ④(有)プロフィット
- ⑤(有)プロダクション東京ドラマハウス
- ⑥ミツヤプロジェクト
- ⑦(株)アトミックモンキー
- ⑧(有)舞夢社
- ⑨ネクシード(株)
- ⑩(株)アーリーウィング
- ⑪C&O アクターズスタジオ

- ⑫ 株式会社 劇団若草
- ⑬ ㈹ バミューダ
- ⑭ ㈹ トリトリオフィス
- ⑮ 株式会社 シグマセブン
- ⑯ 株式会社 プロダクションエース演技研究所
- ⑰ ㈹ スターダス・21

2. 事業実施・予算執行の概要

(1) 教育の向上

各学科が、育成する人物像をより明確にし、カリキュラム、科目、教員を見直し、外部から見ても分かりやすく、魅力ある学科内容の構築を推進した。

①就職・アーティスト活動を見据えた社会人教育

卒業後の就職・アーティスト活動を見据え、専門教育の他にも社会に求められる教育を行い、就職率の向上を図った。

②特別講師による最先端教育

音楽・パフォーマンス・エンタテインメントプロデュースの各分野でオピニオンリーダーとして名高い方を特別講師として委嘱し、最先端の知識、スキル、情報を習得するための授業・レッスン・特別講座を実施した。

③優秀者指導の実施

各学科の優秀者に対して、更なるレベルの向上を図るための特別指導を実施した。

④音楽ビジネス業界フォーラムの開催

音楽ビジネス業界のフォーラムを今年度も開催し、業界の視野を広げるとともに、これからの音楽業界に向けて提言を発信した。

・平成 26 年 11 月 2 日 新時代のビジネスフォーラム Vol.9

「ミュージックビジネスにおける新しいビジネスモデルとは」

⑤教育成果の発表・発信

学科、学生の教育成果を公演、発表会、イベント、イベント制作、メディア制作等にて学外、学内に広く発表、配信した。全学科の年間合計イベント数は 98 本。数多くのイベントで学生の満足度とプロ意識の向上を図った。

⑥SHOBI インターネットテレビの配信

学生の演奏会・作品制作のメイキング・学科独自の番組を SHOBI インターネットテレビ、Ustream で配信して、外部へ広く公開し、学科及び学生の PR の拡大を図った。

⑦デビューセンターを活用したメジャーデビュープロデュース

デビューセンターが運営する学内オーディション「S-1」開催と在校生のデビュープロデュースを実施した。

・「S-1」オーディションを 1 回実施した。

・最優秀者 該当なし

・優秀賞 Kaana

優秀賞は、iTunes、Amazon などからシングル配信デビュー準備中

⑧学科独自の業界オーディション実施

オーディションに向けた対策講座の開催、模擬オーディションの開催から、学生のみを対象とした学科独自の業界オーディションを、業界から審査員を招聘して実施した。

⑨地域、企業と提携した演奏会・発表会

地域・企業と提携した演奏会・発表会を実施した。

ア. 文京区シビックコンサート

イ. 文京朝顔・ほおずき市運営協力・演奏

ウ. 文京区青少年プラザイベント参加

エ. 本郷防火の集い参画

オ. 湯島天神梅祭り出演

カ. 企業提携演奏会等 7 件

(2) 学生支援

①奨学金

新入特待生、新入ユニーク奨学生、新入社会人奨学生、新入留学生奨学生、進級特待生、進級勉学奨学生、同窓会推薦

②クラス単位での研究、懇親のためのクラス運営費

③資料室整備、ナクソスミュージックライブラリー運営費

④キャリアセンターの社会資格・就業支援プログラム講座等の運営費

⑤国際交流センター運営費（留学生のフォロー）

(3) 教育環境の整備・充実

①施設

ア. 教室配線工事

イ. 空調設備更新

ウ. 防音設備改修

エ. レイアウト変更工事

②教育機器

ア. PC 教室 : PC 及びソフト更新

イ. 音響機器更新

ウ. 楽器更新

③ネットワークシステムの維持、整備

サーバホスティング、インターネットサービス、サーバ保守、基幹ネットワーク保守、LAN 運用保守、教室 PC メンテナンス、コンピュータウイルス対策、教職員 PC 更新 他

④管理維持

電気、水道、ガス、施設保守、清掃委託、運搬、教育用・事務用消耗品 他

(4) 広報・学生募集

(5) 募集強化プラン

(6) 教職員研修

(7) 1・3号館改築に伴う借用校舎の整備

①教室・レッスン室改修工事、賃借に関わる賃料

②1・3号館改修工事 他

IV 設備の状況

1. 主要な設備の状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

区 分		面積又は数量	帳簿価額
土地	大学	136,455.24 m ²	5,419 百万円
	専門学校	2,903.30 m ²	4,421 百万円
	計	139,358.54 m ²	9,840 百万円
建物	大学	39,912.10 m ²	7,794 百万円
	専門学校	11,977.29 m ²	4,184 百万円
	その他	1,814.46 m ²	571 百万円
	計	53,703.85 m ²	12,551 百万円
教具校具及び備品	大学	2,867 点	588 百万円
	専門学校	2,008 点	142 百万円
	その他	41 点	8 百万円
	計	4,916 点	739 百万円
図書	大学	189,894 点	668 百万円
	専門学校	13,039 点	53 百万円
	計	202,933 点	722 百万円

※全ての金額について百万円未満を切り捨て処理している為、合計は一致しない場合があります。

V 財務の状況

1. 資金収支計算書

(単位：千円)

収 入 の 部	
科 目	当 年 度
学生生徒等納付金収入	4,782,983
手数料収入	26,092
寄付金収入	97,100
補助金収入	289,804
資産運用収入	39,682
資産売却収入	200,000
事業収入	8,977
雑収入	147,476
前受金収入	2,834,289
その他の収入	626,906
資金収入調整勘定	△ 3,095,017
前年度繰越支払資金	7,233,208
収 入 の 部 合 計	13,191,504
支 出 の 部	
人件費支出	2,698,423
教育研究経費支出	1,386,762
管理経費支出	1,050,219
借入金等利息支出	5,200
借入金等返済支出	200,000
施設関係支出	1,207,258
設備関係支出	348,322
資産運用支出	662,780
その他の支出	515,543
資金支出調整勘定	△ 796,760
次年度繰越支払資金	5,913,753
支 出 の 部 合 計	13,191,504

※全ての金額について千円未満を切り捨て処理している為、合計は一致しない場合があります。

2. 消費収支計算書

(単位：千円)

消費収入の部	
科目	当年度
学生生徒等納付金	4,782,983
手数料	26,092
寄付金	102,287
補助金	289,804
資産運用収入	39,682
資産売却差額	0
事業収入	8,977
雑収入	147,476
帰属収入合計	5,397,304
基本金組入額合計	△ 628,085
消費収入の部合計	4,769,218
消費支出の部	
人件費	2,702,524
教育研究経費	1,943,866
管理経費	1,087,270
借入金等利息	5,200
資産処分差額	458,239
徴収不能引当金繰入額	37,299
消費支出の部合計	6,234,400
当年度消費支出超過額	1,465,181
前年度繰越消費支出超過額	1,696,771
基本金取崩額	0
翌年度繰越消費支出超過額	3,161,953

※全ての金額について千円未満を切り捨て処理している為、合計は一致しない場合があります。

3. 貸借対照表

(単位：千円)

資産の部	
科 目	当年度末
固定資産	26,545,259
流動資産	6,405,614
資産の部合計	32,950,873
負債の部	
固定負債	891,117
流動負債	3,862,962
負債の部合計	4,754,080
基本金の部	
第1号基本金	30,911,746
第4号基本金	447,000
基本金の部合計	31,358,746
消費収支差額の部	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 3,161,953
消費収支差額の部合計	△ 3,161,953
負債の部,基本金の部及び消費収支差額の部合計	32,950,873

※全ての金額について千円未満を切り捨て処理している為、合計は一致しない場合があります。